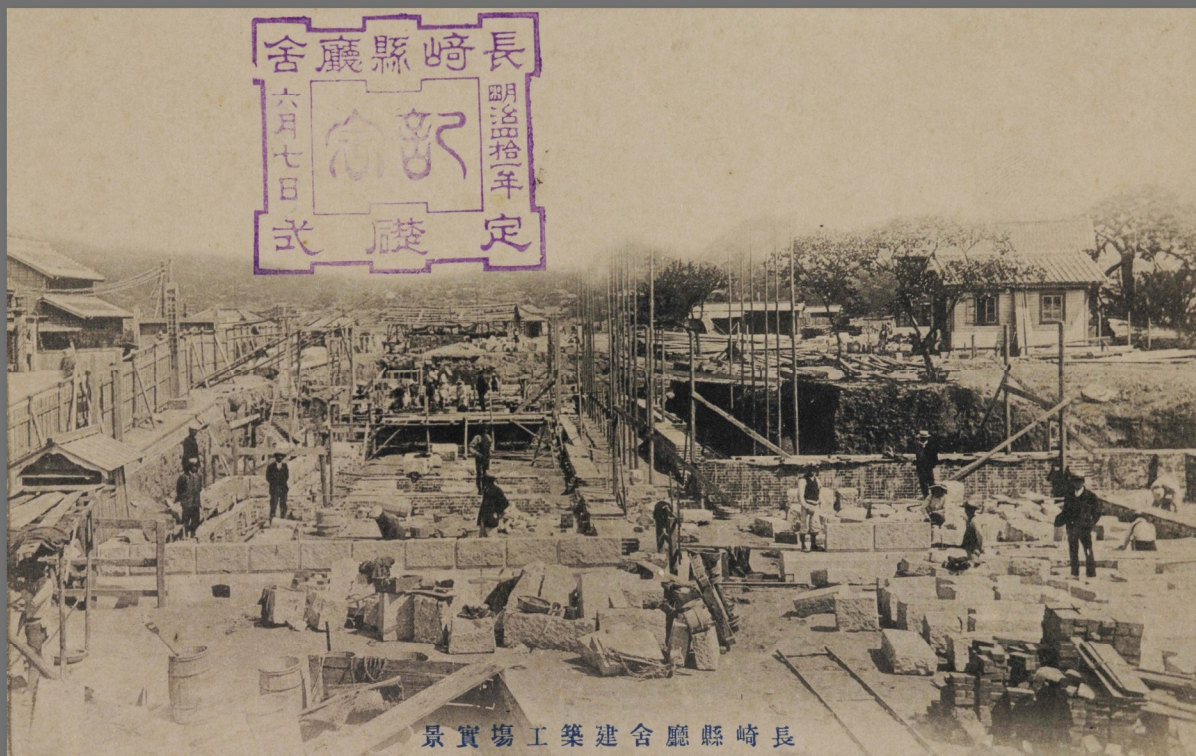


# 古写真・資料にみる県庁舎跡地

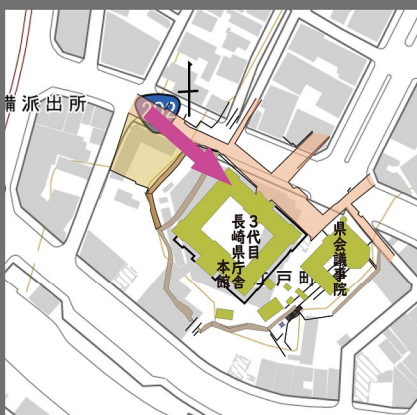


長崎県廳舎建築工事現場實景



上棟式の様子（ほぼ同じ位置での撮影）

『長崎県庁舎並県会議事院工事沿革紀要』より



写真の撮影方向

国土地理院地図に「県庁舎及県会議事院改築配置図」（土木課事務簿 地籍ノ部 明治36～41年 長崎歴史文化博物館蔵）のトレス図を貼付加工した概略平面推定図

## ながさき けん ちょうしゃ ほん かん 建設工事中の3代目長崎県庁舎本館

資料名：＜絵葉書・長崎県庁舎建築工場実景＞  
（長崎歴史文化博物館収蔵）

撮影時期：明治40年（1907）12月5日  
（本館基礎工事） ～ 41年（1908）4月27日のあいだ

### 3代目県庁舎本館の基礎工事の写真で

す。工事記録によると、西側（大波止側）を8間幅（約14.4m）で埋め立て、本館の下は8尺（約2.4m）掘り下げています。

写真でも大きな口の字型に大人の身長以上に掘って工事を進めていたことがわかります。